



岡 津



学校だより 1月号
令和5年1月10日
横浜市立岡津小学校
校長 下畝 直人
TEL 811-4104
FAX 812-4586

「つなぐ 自らの成長を自覚し、適切に行動できる岡津っ子」

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/okazu/>



子どもたちの未来のために！

校長 下畝 直人

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。

この3年間、感染症拡大の不安を抱えたまま新年を迎えていましたが、行動制限が緩和され、ようやく回復の兆しが見え始めてきました。一方、世界では今この瞬間も戦乱が続いていることを考えると手放しで新春のお祝いを述べる気持ちにはなれません。一日も早く平和が訪れることを願うとともに「人は歴史から学ぶことができないのか」を考えさせられた昨年でした。

しかし、希望の光は育っています。

よこはま子どもピースメッセージ2022

2022年2月、ウクライナで戦争が始まったことをニュースで知りました。爆破される建物や逃げ惑う映像、私たちは、毎日食事をし、学校に行き、勉強をして、友達や家族と話し、安心して眠ることができます。水道をひねれば安全な水がいくらでもできます。しかし、それが決して当たり前ではないということに気づかされた瞬間でした。

世界に目を向ければ課題がたくさんあることに気がつきます。戦争で命を奪われる人がいます。新型コロナウイルス感染症もまだ終わりは見えていません。地球温暖化に伴う大規模な災害、食料問題、教育を受けられない子どもたち、差別や偏見の問題もまだまだたくさんあります。これらの課題は他人事ではなくすべて自分たちの課題なのです。

今、私たちにできることは何でしょうか。起こっている出来事に対して関心をもつこと。何か起きているかを知ること。思いやりの心もち、相手の個性を認めること。自分の心の中に差別や偏見がないかを胸に手をあてて考えること。そして、想像力を働かせ、身近なことから行動して持続可能な未来へと繋げていくことです。

世界の空はつながっています。私たちはみんな仲間、同じ地球に住む家族です。誰かが誰かを想う気持ちを大切に、手と手をつないで大きな平和の輪を作っていきます。それは、決して簡単なことではありません。地道に積み上げていく長い道のりとなるでしょう。でも私たちは決してあきらめません。世界中の人が協力すれば、どんな壁だって乗り越えられると信じて行動します。私たちの未来のために。

令和4年度よこはま子ども国際平和プログラム子ども実行委員

これは「よこはま子ども国際平和プログラム子ども実行委員」の子どもたちが考えた『よこはま子どもピースメッセージ2022』です。「よこはま子どもピースメッセンジャー」となった4人の子どもたちが昨年10月、ニューヨークの国連本部で国際連合事務次官メリッサ・フレミング氏に手渡しました。

現在、岡津小学校には494名の子どもたちが在籍しています。一人ひとりがかけがえのない子どもたちです。その子どもたちの未来づくりを今年も教職員一同全力で取り組んでまいります。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、希望に満ちた1年となりますことを心より願っております。

今年も変わらぬご支援とご協力を賜りますよう

よろしくお願い申し上げます。

